

「グループビジョン2030」に 全力で取り組みます

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

今年度の当社業績については、先日公表しましたとおり、精密機械・ロボット事業において中国建機市場向け油圧機器の販売が好調なこと等により、8月公表値から改善するものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて旅客需要が低迷している航空宇宙システム事業の回復には一定の期間を要するとみられることから、利益面では赤字の見通しとなりました。

2020年度の期末配当予想については、当期の業績予想や 今後の新型コロナウイルス感染症拡大による財務リスクへの 備えなどを総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら、無配と 公表いたしました。中間配当に加え、期末配当も無配となった ことにつきまして、深くお詫び申しあげます。

事業運営については、11月2日に公表いたしましたグループビジョン2030に基づき、今後の世界のマーケットや社会のニーズに向けて、「安全安心リモート社会」、「近未来モビリティ」、「エネルギー・環境ソリューション」の3つの注力フィールドで早期に顧客価値を創出するとともに、それを実現するための組織体制も見直すことで、一刻も早く復配できるよう当社グループの総力をあげて取り組んでいきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を 賜りますようお願い申しあげます。

2020年12月



第198期 第2四半期 決算報告

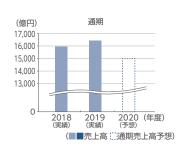
当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結受注高は、航空宇宙システム事業、エネルギー・環境プラント事業を中心に減少となりました。連結売上高については、車両事業などが増収となる一方で、航空宇宙システム事業、モーターサイクル&エンジン事業などが減収となったことにより、全体では前年同期比で減収となりました。

利益面に関しては、営業損益は車両事業の改善はあったものの、航空宇宙システム事業での悪化などにより、減益となりました。経常損益は、為替差損益の好転や民間航空エンジンの運航上の問題に係る引当金戻入益の計上はあったものの、営業損益の減益により減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、固定資産売却益の特別利益への計上はあったものの、経常損益の減益に加え、固定資産の減損損失の特別損失への計上や繰延税金資産の一部取崩しを行ったことにより、減益となりました。

この結果、当社グループの連結受注高は前年同期比1,551億円減少の5,022億円、連結売上高は前年同期比792億円減収の6,573億円、営業損益は前年同期比305億円悪化して218億円の損失、経常損益は前年同期比191億円悪化して182億円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期比235億円悪化して272億円の損失となりました。

【売上高】









(■営業損益 ■経常損益 通期営業損益予想 通期経常損益予想)

受注高

5,022億円(前年度比 1.551億円減)

売上高

6,573 億円 (前年度比 792億円減)

営業損益

▲ 218億円 (前年度比 305億円減)

経常損益

▲ 182_{億円}

^{親会社株主に帰属する} 四半期純損益 ▲ 272億円 (前年度比 235億円減)

(業績等の予想に関する注意事項)

※業績見通しは、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、 リスクや不確実性を含んでいます。

グループビジョン2030の制定

川崎重工グループは、2030年に目指す将来像として、グループビジョン2030「つぎの社会へ、信頼のこたえを ~Trustworthy Solutions for the Future~」を制定し、11月2日に開催した事業方針説明会にて発表いたしました。 当社グループは、社会課題へのソリューションを提供するため、今後注力するフィールドを次の3つと定め、変化に合わ せて、より成長できる事業体制への変革を目指していきます。



事業ポートフォリオの変更(方針決定)

川崎重工は、2021年10月に車両およびモーターサイクル&エンジン事業を分社する方針を決定しました。2021年4月に船舶海洋とエネルギー・環境プラントを事業統合する方針についても決定しました。

これら分社・統合に伴い、以下のとおり3つのグループで事業を運営し、各事業の連携をより効果的なものとしていきます。

車両事業の分社

分社により資本の独立性を高めることで、さらに自律的事業 経営を徹底していきます。公共交通手段としての鉄道システム は、大都市の混雑緩和や環境対策のための都市交通整備など、 今後も世界的に比較的安定した成長が見込まれます。このよう な認識の下、業界関係各社との連携・協業を含め、機動的かつ 柔軟に取り組んでいきます。一方で、導入を進めている航空 宇宙システム事業の生産技術・品質管理手法の展開を更に 進めていきます。

モーターサイクル&エンジン事業の分社

分社により意思決定のスピードを上げ、新たなライフスタイルの提案など顧客に密着した製品・サービスの提供により、引き続き[Kawasaki]ブランドの牽引役を担っていきます。また、電動化や先進安全技術などの共同開発および機能部品の共有化などを通じて業界内での連携を強化し、市場の活性化に努めていきます。一方で汎用エンジンを含む当事業は、精密機械・ロボット事業との連携により量産型事業における経営資源の融通に加え、ロボット・リモート技術を取り入れるなど近未来モビリティ開発なども進めることで、新たな事業機会の獲得に取り組んでいきます。

船舶海洋とエネルギー・環境プラントの事業統合

近年、CO2を排出しないクリーンエネルギーとして水素への注目が世界的にますます高まっており、水素エネルギーの利活用に早くから取り組んできた当社の強みを活かせる機会が急速に広がりつつあります。現在、船舶海洋部門で液化水素運搬船、エネルギー・環境プラント部門で水素ガスタービンや水素貯蔵タンク、水素液化システムなどの開発に取り組んでおり、両事業の統合により経営資源を集中し、水素エネルギー分野におけるリーディングカンパニーとして、水素社会実現に向けた取り組みを加速していくこととしました。また、両事業が保有する舶用推進技術を融合することで、マリンエンジニアリングの高度化を図っていきます。

陸・空輸送システム

近未来 モビリティ モーションコントロール &モータービークル

航空宇宙システムカンパニー

車両(新会社)

安全安心 リモート社会 精密機械・ロボットカンパニー

エネルギー・環境

モーターサイクル&エンジン(新会社)

ソリューション

エネルギー&マリンエンジニアリング

エネルギー・環境プラントカンパニーと 船舶海洋カンパニーを統合

自動PCR検査サービスを開始

今回提供するサービスは、感染リスクが伴う工程をロボットで無人化/自動化し、医療従事者の安全を守るとともに、検体受付から病院との連携による検査結果通知までを短時間(80分以内)で実施します。

また、本サービスは、検査システムを40フィートコンテナにパッケージ化(1コンテナ当たり2,000検体/16時間)できるため、簡単に移動できるとともに、台数を増減することにより、検査所要数に応じ柔軟な対応が可能です。

当社はまず、人の往来減少で大きな影響を受けている航空業界の需要回復のため国際空港の搭乗前検査での導入を目指します。さらに駅やスポーツ・大規模イベントなどの会場に設置することにより、人々の往来回復、行動制限をなくすことに寄与し、経済活動の再開・復興に貢献していきます。

PCR検査ロボットシステム(デモ設備)



Topics

Stories

Kawasaki Brand Site

YouTubeで 158万再生の動画など

当社が歩んできた数々のストーリーを、 当社ブランドサイトにて紹介しています 世界最速 の映像



Ninja H2

● 8人 株主の皆様からの声

株主の皆様から頂戴しましたご意見やご質問のうち、 多かった事項についてお答えいたします。

OUESTION 1

例年、株主総会後に送られてきていた決 議通知について、今年度は送付がなかっ たようですが、なぜでしょうか。

OUESTION 2

先般の株主総会の定款変更議案におい て、株主総会および取締役会の議事録に 関する条項が削除されたが、これらの議事 緑は作成すべきではないでしょうか。

OUESTION 3

工場見学を楽しみにしていましたが、もう 募集はされないのでしょうか。

ANSWER

決議通知については法定の送付書類ではないことや他社動向を勘案し、今年度から通知方 法を郵送からウェブサイトへ変更いたしました。事前にご案内できておりませんでしたこと をお詫び申しあげます。来年度からは、ウェブサイトのみでの掲載とする旨を、招集通知で 予めお知らせいたします。なお、お申し出いただきました株主様については、個別に書面を 郵送いたします。

ANSWER

株主総会および取締役会の議事録については会社法において作成が義務付けられており ます。今般、監査等委員会設置会社への移行に伴い定款全般を見直した結果、法令と定款 の規定が重複していることなどから、定款の議事録に関する条項を削除することにいたしま した。ご説明が不足しており、申し訳ございませんでした。定款の定めがなくとも、法令の定 めに従い、議事録は作成し保管いたします。

ANSWER

弊社の工場および事業にご関心をお持ちいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、健康と安全・安心の確保にまだ時間がかかることが 見込まれています。当社もこの状況を考慮し、当面の間「株主様向け工場見学会」の開催を 見送らせていただいております。開催できる状況になりましたら、再開したいと存じますの で、その際はぜひご応募ください。

<u>楽しく体験!陸・海・空のテクノロジーワールド</u>

※開館日・開館時間は、予告なく変更される場合が ありますので、ご来館前に下記QRより、カワサキ ワールドWEBサイトをご確認ください。

カワサキワールド

Kawasaki Good Times World





120年を越える歴史を持つ川崎重工グループの企業ミュージアム「カワサキワールド」にご招待します。 当社グループの代表的な製品を「見て」「触れて」いただくと共に、楽しく学びかつ遊びながら「技術の すばらしさ」と「ものづくりの大切さ」を実感していただくことを目指しています。

> 年末年始(12月29日~1月3日) 入館料大人¥900、小中高生¥400、 未就学児無料

● 開館時間 10:00~18:00(最終入館17:30)

- 所 〒650-0042
- 兵庫県神戸市中央区波止場町2番2号 (袖戸海洋博物館内)
- アクセス 車で・

阪神高速道路「京橋ランプ」から約5分 ハーバーハイウェイ「新港ランプ」から約5分

市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分 JR・阪神「元町駅」から徒歩約15分 神戸高速(阪急・山陽)「花隈駅」から徒歩約15分



川崎重工業株式会社

TEL: 078-371-9533 (総務部株式担当)



